

事業No.	2	事業名	お休み処	担当課	高齢者支援課
仕分け結果					
新型コロナウイルス感染症対策のため、仕分け結果の判定は行わず、意見聴取のみ実施しました。					
主な意見(委員)					
<p>〈主な意見内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域限定であることを考えると継続は難しい。 ・集いの場は他にもあることを考えると行政が家賃を負担していくのは難しいので再検討を。現状、コロナの影響で休止しており今後の事を考えると従来の利用者にはそこまで影響がないと思うので一旦廃止してもいいのではないかと。今後必要性があった際には、社会福祉協議会の事業で行うなどの検討をしてはどうか。 ・コロナの影響を考えると今後も再開は難しいと思うので、休止を継続することでどうか。これまで担ってくれたボランティアには感謝状など誠意ある対応をしてほしい。 ・商店街振興策の中で地域のつながりを深めていく時代に入っていくことを考えると、湖北地区だけでなく拡充も考えていただきたい。きらめきデイサービスとは違う層がお休み処には集まることできる。個別ニーズがそれほど高くない層がつながっていく拠点になるのではないかと。市民活動団体などに主体的に取り組んでいただき、補助という形で運営していくような方法がいいのではないかと。 ・事業目的はすばらしくこれからの時代には必要であるため、拡充。多世代が集える場として、多目的で使用できるような拠点として活用できたらよい。高齢者が利用できることを確保した上で、出前講座や健康づくり支援課の事業などを開催することで多くの人が集まり活性化できるのではないかと。湖北の例をモデルケースにして他の地区にも増やしてほしい。 ・廃止を含めた見直し。目的が地域の孤独死などの予防にもつながることを考えると他の高齢者事業と重なるところがあるため、他の事業との統合も考えてはどうか。サービス内容についても高齢者の生活内容が多様化しているので民間に委ねるべきではないかと。 ・当初に比べ使い勝手は悪くなっている。仕切り直してゼロからスタートした方がいいのではないかと。空き店舗活用ならもう少し家賃の安いところを探すべき。 ・廃止を含めた見直し。我孫子市の中でも高齢者の集いの場はあるので、それらをPRすることが必要ではないかと。 					
傍聴者の意見等					
<p>【傍聴者の意見・発言】</p> <p>なし</p>					
市の対応方針					
市対応方針	検討内容				
市(要改善)	<p>事業開始当初からの高齢者の外出支援を行うことで閉じこもり予防や地域交流を促進し、健康で生きがいのある生活へつなげるという目的は継続しており、市としては事業の必要性はあると考えます。</p> <p>しかし、事業全体としては、月日の経過とともに、事業開始当初のもう1つの目的である商業活性化が薄れてきているという事実があります。また、かねてより担い手不足が課題となっていて加えて、現在はコロナ禍で事業再開の目途が立っていません。今後事業を継続する場合においては、Withコロナ時代にどう担い手を確保していくのが課題となります。さらに、高齢者の閉じこもり予防や地域参加を目的とした事業が複数存在することから、賃貸借契約(現契約はR4.3.31まで)のタイミングも計りながら事業の在り方自体を検討します。</p>				